



Campus News Magazine

{ エフ }

フェリス女学院大学の
「今」を伝える広報誌



フェリス女学院大学

Vol. 123

2022 Autumn



文筆の愉しみ

『フェリス文芸賞』受賞者に聞く

[Ferris Passage～先輩が歩む道]

英語英米文学科 竹原 三貴さん

[Teacher's EYE～発見! フェリスのこんな先生!]

日本語日本文学科 井内 健太准教授

*フェリス生、頑張っています!

*フェリス生に聞いてみた

*学長Column

*フェリス検定



2名の作品を掲載しています ▶▶▶



本学で年に1回実施している文芸コンテストの総称で、「評論・エッセイ部門」「留学生日本語エッセイ部門」「創作部門（創作コンクール）」の3部門で構成されます。受賞者には賞金や図書カードが贈られます。いま感じていること、考えていることを自分自身のことばで表現してみませんか。例年、5月頃に募集案内を掲示しますので、次年度のご応募をお待ちしています。

フェリス文芸賞とは？

評論・エッセイ部門

▶学生課

留学生日本語エッセイ部門

▶国際課

創作部門
詩／小説／戯曲

▶附属図書館事務室
(緑園本館)

問い合わせ先

音楽芸術学科 2年

受賞コメント

受賞作品を読んできた人が、どんな感想をもったか聞いてみたいです。

■受賞作「言葉」より冒頭抜粋

十七歳の冬、初めて手紙をもらった。まだストーブが効き始めない朝。ぼつりぼつりと教室に現れるクラスメイトは防寒着を手放せないでいる。私もひとり、空席で寒さと闘っていた。「はい、これ」。急に声をかけられ、慌てて体勢を整える。友人だった。彼女もまた、暖かそうなダウンジャケットに身を包んだままでの。

2021年度
評論・エッセイ
部門
1席 受賞



文章を書くきっかけになった出来事
あの時の言葉への思いは、今も続く

今回応募した作品は、文章を書くきっかけになった高校時代の体験をエッセイにしたものです。友人から手紙をもらったシーンから物語は始まるのですが、その手紙から伝わってくる想いや気持ちに圧倒され、私も自分の気持ちを書き表したいという返事を書くのですが、その時に感じた言葉の扱い方の難しさ、表現の多様さなどを文章にまとめたのが本作です。

文芸賞の存在を知ったとき、応募するかどうか迷いました。しかし、第三者の方に読んでもらう機会があってもいいのかもしれない。そう思い2日で書き上げました。

私にとって文章を書くことは、自己表現の手段です。面白いことに、書けば書くほど、日本語のもつ奥深さや厄介さに魅了されていきます。年齢を重ねれば、もっと上手に文章が書けるかもしれませんが、今の私だからこそ書ける文章を残したいと思っています。

受賞をきっかけに、今までは自己完結で終わっていたことが、読み手がどう感じるかということまで意識が広がるようになったことも、大きな変化のひとつです。将来もずっと書き続けていきたい、フェリス文芸賞は改めてそう思う機会となりました。

Q

休日の過ごし方を教えてください。

作品に登場している友人と一緒に神社仏閣巡りをしたり、美術館に行くことが多いです。在学中に、ジャンルや作家を問わず、できるだけ多くの本を読みたいと思っているので、一人のときは読書に没頭していることも。

Q

文章を書きたいけど難しそう…
と考える人にアドバイスを。

文章を書くときに大事なのは、書きたいという気持ちだと思います。書きたいと思ったら、パソコンでもノートでもスマホでもなんでもいいので、まずは一文書いてみてください。うまく書こうと思わずに、その時の気持ちを文章にするだけでいいと思います。

Q

趣味はなんですか？

趣味は「旅」です。たくさん場所を訪れているわけではないのですが、印象に残っているのは、昨年訪れた和歌山県の高野山です。同じ日本とは思えない景色や雰囲気圧倒されました。非日常を体験できる旅は、色々なことを考えるいいきっかけになると思います。



思い出すことも辛かった経験 書くことで乗り越えられた

中国にいた時から、文章を書くことが好きで、毎日その日感じたことを書きとめていました。書くことで、上手に表現することができない自分の気持ちを整理することができ、言葉として口に出すことはできなくても、文章でなら表現できる。そこが文章を書くことの一番の面白さだと思っています。

今回、先生からフェリス文芸賞について教えてもらったとき、最初は応募するかどうか悩みました。日本語でエッセイを書いたことがなかったのですが、自信がなかったのです。でも、応募することで自分を見直すきっかけになるかとも思い直し、挑戦することを決意。思い切っ

て過去の失敗について、当時の感情を素直に表現する形で文章をまとめました。

一番大変だったのは、書きながら昔の自分を思い出して辛くなってしまうことでした。途中、思い出すことも嫌で書けない時もありました。でも、実際に全部を書き出したら、気分がすっきりしたんです。文章として書いたことで、自分の中のわだかまりや苦しさを外に出て行ったのだと思います。

今回の経験を通じて、過去の自分を受け入れられるようになったと同時に、自信を得ることもできました。今後も書くことの楽しさを忘れずに書き続けたいです。

コミュニケーション学科 2年

受賞コメント

辛い思い出を文章で表現したことで、気持ちがすっきりしました。今まで支えてくれた先生方に感謝を伝えたいです。

■受賞作「失敗と向き合う勇気」より冒頭抜粋

長い人生の中に、忘れられないことや支えになってくれる人が、誰だっていると思う。過去を振り返って、その思い出や人が大切な宝物になり、今までの自分を変えてくれた。私にとって、二人の恩師が人生の中で光のように現れ、その二人の先生があの頃の今の私だ。高校一年生の頃、外国語学校に入ったことを機に、日本語を勉強しはじめた。

2021年度
留学生日本語
エッセイ部門
3席 受賞

Q

将来の夢は？

日本と中国をつなぐジャーナリストの仕事に就くのが夢です。情報化社会である現在、真実ではない情報が氾濫し、受け手に悪い影響を与えていると感じます。そのため、両国のためになる正確な情報を発信し、良好な関係を築くための力になりたいです。

Q

留学先にフェリスを選んだ理由を教えてください。

先生からフェリスの存在を教えてもらい、自分でいろいろと調べたら、女子を中心に物事に取り組むこと、それらの活動を通じてリーダーシップを養うことができる点に惹かれました。就職のサポートも充実しているため、将来のことも考えてフェリスに決めました。

Q

在学中にやりたいことは？

私は日本語を学んだことで、日本の文化や芸術、生活を知ることができると実感しました。言葉を学ぶことが好きなので、現在第二外国語として受講している韓国語の学びを深め、卒業までには韓国語を習得できるようにしたいと思います。

あなたの作品が本になる

◆ 創作部門

詩・小説・戯曲の3部門が対象。図書館運営委員の教員が審査を担当し、優秀作品は本学刊行の『入賞作品集』に収録。作品集は図書館の蔵書とし、利用者への貸出もおこないます。応募者全員に審査員の講評をお伝えするので、自信にも繋がります。あなたの作品が「本」になるチャンス！自分の世界を表現・発信してみませんか？

詩

70行以上、篇数不問。
応募を機に作詩が習慣化したという学生も。

小説

5000字以上、ジャンル不問。入賞を目標に毎年応募する学生多数。

戯曲

5000字以上、ジャンル不問。未発表・未上演のシナリオ。



図書館から借りて「入賞作品集」を読んでみよう。

Message

あなたとフェリス文芸賞

学生部長

矢野 久美子 教授

フェリス文芸賞は、その始まりが1992年に遡る、伝統ある取り組みです。これまで30年間、多くのフェリス生がこれを舞台として文章による表現活動を行ってきました。表現は、今ここに生きているという証でもあり、他者に向けて手紙を出すことでもあるでしょう。今後も多くの学生のチャレンジと表現を期待しています。

Ferris Passage

—先輩が歩む道—



フェリスを卒業した先輩の、学生時代から仕事に就くまでのストーリーと
これからの目標をインタビューしました。フェリス生の励みになりますように。



どんな時も、自分の人生に期待し 続けられる社会を実現したい

*Profile

株式会社 Schoo

竹原 三貴 さん

2016年 英語英米文学科 卒業



教育系ITベンチャーとして、社会人向けのオンライン学習サービスを軸に、個人・法人・大学・自治体等に事業展開しています。私は法人事業でカスタマーサクセス(顧客の成功体験づくり支援)と人事向けのコミュニティの企画運営に立ち上げから従事し、約4年勤務しています。新卒時は、大手人材会社でキャリアアドバイザーとして転職支援の仕事でしたが、「年齢・経験関係なく自身の可能性を広げられる教育事業に携わりたい」と思い、複業で転職支援やコーチングの仕事は続けながらも、2018年に業界のバイオニアであるSchooに転職しました。Schooのミッションは「世の中から卒業をなくす」です。様々な障壁をなくし、誰もが楽しく学び続けることで日本の国際競争力を高め、将来の社会の発展に寄与したいと考えています。



こんな学生だった！

学生時代

～2016

興味のあることは沢山チャレンジしました。他学部の授業を履修、LAへ短期留学も。特にフェリスはキャリア系の授業が豊富。1年目から様々履修したおかげで何をしたいのか早くに明確になり、キャリア教育やキャリアアドバイザーという職種に興味を持つきっかけになりました。



就職

入社後に印象的だったこと

転職

2018

誰かの想いを心から応援してくれる方が多いですね。法人営業として顧客課題を当時のCOOに伝えたところ、入社わずか3カ月で人事向けのコミュニティを立ち上げる事ができました。意思決定も早くチャンスを掴みやすい環境にとってもやりがいを持って働けています。

お仕事で努力したこと

コロナ禍になり、企業の集合研修が軒並みストップ。オンライン学習サービスを軸にどの様に役立てるかを必死に考え、タイムリーに役立つ人事向け授業の生放送を配信。2020年度の全社MVPにも選んで頂き、顧客に純粋に向き合った経験が、大きな自信につながりました。

これからの目標や、 達成したいこと

現在

2022

仕事は「志事」。キャリア教育を通じて「誰もがどんな時も、自分の人生に期待し続けられる社会」を実現したいです。今後は学生の皆さんがキャリアを描くお手伝いができたらと思っています。



学生の皆さんへ
Message for you

好奇心に素直になり、行動し続ける事はいつしかあなたが本当に行きたい場所に連れて行ってくれます。今を存分に楽しんでくださいね。



TEACHER'S EYE

フェリスで教鞭をとる先生方を紹介しています。先生の研究や授業の魅力をここで発見してください!

文学部 日本語日文学科
井内 健太 准教授

専門分野: 日本中古文文学

研究テーマ: 『源氏物語』を中心とする
平安時代の文学



フェリス生へのメッセージ /

よき友人、よき思い出が
作れますように。



先生の研究内容を
くわしく教えてください。



『源氏物語』について、「思想・倫理・宗教」という観点で研究しています。平安時代の日本では仏教が貴族たちを中心に信仰を集めていましたが、儒教や日本古来の神道も根付いていました。そのような多面的な価値観が『源氏物語』などの平安文学にどのような影響を与えているか、ということに関心があります。



先生が研究テーマに興味を持った
きっかけはなんですか。

『源氏物語』研究と出会ったのは大学三年生の時、大学の演習の授業です。学生の発表に対する教員の質疑は厳しかったですが、どこまでも深く掘り下げられる作品の世界に魅力を感じました。また、現代人の感覚と異なる登場人物の考え方に違和感を持ち、なぜ彼らはこのような思考をするのだろうか?、と考えてみたくなりました。



「中古文文学研究の方法」とは
どんな授業ですか。

今年は『源氏物語』における「罪」をテーマに講義しています。『源氏物語』では登場人物たちの「罪」が様々に描かれています(多くは今でいう不倫です)。彼らは自らの犯した「罪」とどのように向き合っているのか、また、この物語の作者は「罪」を通して何を描こうとしたのか、受講生の皆さんと考えています。



学生時代に熱中していたことはありますか。
もしくは、どんな学生でしたか。



将棋部に入り、毎日のように部員と将棋を指していました。飲み会をしたり、部員の家にみんなで泊まったりして楽しかったです。バイトはずっと塾で働いていて、そこで人にものを教えることが好きになりました。正直に言うと、学部生の頃はあまり授業に熱心でなかったのですが、本は色々なジャンルを読み漁っていました。

昨年度まで4年間、石川県で勤務していました。その時の思い出を紹介します。 /



思い出アルバム
コーナー



富山県の高岡市万葉歴史館にて



福井県越前市の紫式部公園にて



石川県能登町のイカキングにて

フェリス生、頑張っています!

学内で活動している人や、団体を紹介します!

今回紹介するのは「ミュージカル部Calboo」! どんな活動をしているのか覗いてみよう!

Vol.11

ミュージカル部Calboo

Data

学部・学科・学年	全学部 / 1～3年生
部員数	16名
サークル費	入部費10,000円 前期・後期各10,000円 (3年生は前期部費+公演費5,000円)
活動日・時間	月・木・金 ▶ 18:10～20:00 毎年9月に行う定期公演前は土曜も練習あり
主な活動場所	体育館棟サブフロア・フリースペース

メンバー募集!

私たちは学内や外部のイベント、9月には外部の劇場を借りて定期公演を行っています。この冊子が発行される頃には今年の定期公演は終了していますが、2年ぶりとなる公演はミュージカル『レ・ミゼラブル』です。裏方作業も自分たちで行い、お客様の心に残る舞台になるように部員一同がんばっています!

活動レポート

2022年度定期公演

『レ・ミゼラブル』に向けての立ち稽古
新入部員も増え、みんなやる気に溢れています。



台本の確認

一つ一つ確認をしながら丁寧に演出を考えています。

宿屋のシーンの客たち



酒場の盛り上がりを再現できるよう日々練習をしています。



波止場のシーンの娼婦たち

普段なかなか演じない役にも挑戦! みんな頑張っています!

参加イベント・定期公演

毎年9月の定期公演、大学祭、外部イベントに参加



2019年度定期公演
『ロミオとジュリエット』

プロのスタッフさんにもご協力いただいて毎年9月に定期公演を行っています。



横浜大学祭り2019

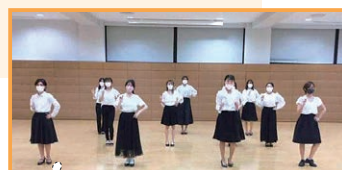
外部でのステージにも出演しています!

よく使う道具



ワインボトル

宿屋のシーンで使用するワインボトルたちです。部員が協力して集めました!



2021年度大学祭

オンラインでしたがみんな全力を出し切りました。

フェリス生に聞いてみた



[みんなで楽しむアンケート]



この企画はフェリス生同士の交流が目的です!
この場を借りて、みんなに主張したいことや、周りのフェリス生にも聞いてみたいこと、ありませんか?

今号のテーマ

あなたの「最強お菓子」をおしえてください!

今回のテーマ
発案者です!



音楽芸術学科 3年

わいはブラックサンダー!

最近は植物性菓子にはまっています。



日本語日本文学科 3年

おいしいだけでなく、お菓子を製作する過程を経て楽しさを感じると同時に科学的知識を得ることができるから。



My Best Snack Ranking

1位... じゃがりこ

Comment

- ・やっぱりどの味も美味しいし、どんな気分の時でも美味しく食べられるから
- ・小さい頃からよく食べていたためか、食べると謎にやる気が出るし、もうとテンションが上がる

2位... チョコレート

Comment

- ・シンプルですが飽きのこない美味しさがチョコにはあると思います!
- ・勉強の合間や休み時間などにとてもお世話になりました(笑)

3位... 堅揚げポテト

Comment

- ・一度食べると止まらなくなる中毒性があり、噛むたび美味しいから
- ・あのちょっと硬くてサクッとした感じがたまらない...!

4位... 乐事袋装黄瓜味薯片

(中国のきゅうり味のポテトチップス)

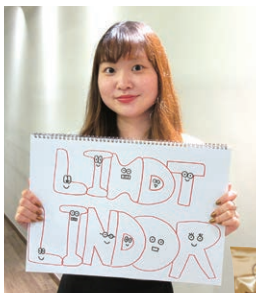
Comment

- ・今まで食べたことのない味
- ・食べたらかわる



日本語日本文学科 3年

見た目がかわいい。食感がクセになる。



日本語日本文学科 3年

甘くて、手頃な値段で買うことができ、おいしいからです。



* 回答していただいたみなさん、ありがとうございました! *

参加は
2 STEP
で完了!

①裏表紙の「次号のテーマ」をCheckして、②QRコードからアンケートに回答!

Check! /

取りあげてほしいテーマや質問も受付中!

この企画で、みんなに主張したいことや、周りのフェリス生にも聞いてみたいこと、ありませんか?
フェリス生同士の交流の場としての「F」に、ぜひ参加してください。

フェリス生に聞いてみた

次号のテーマ

「最近あった心あたたまるエピソードは？」

投票期間

2022年9月26日(月)～10月28日(金)

次号では、「心あたたまるエピソード」について掲載します。
皆さんの周りで、感動するような、ほっこりするような、
ちょっとしたエピソードはありませんか？
あなたの「心あたたまるエピソード」を教えてください！
多くの方の投稿をお待ちしています。

取りあげてほしいテーマや質問も受付中！

この企画で、みんなに主張したいことや、
周りのフェリス生にも聞いてみたいこと、ありませんか？
フェリス生同士の交流の場としての「F」に、
ぜひ参加してください。



アンケートの回答は右記QRコードから！



フェリス検定

1885年に若松賤子が提唱した時習会の目的は何だったでしょうか？

- A 親睦を深める会
- B 勉強をする会
- C 文学的錬成の会

Answerは、p7の下にあるよ！

学長 Column

つまずきの石

そのとき、イエスは弟子たちに言われた。
「今夜、あなたがたは皆わたしにつまずく。『わたしは羊飼いを打つ。すると、羊の群れは散ってしまう』／と書いてあるからだ。しかし、わたしは復活した後、あなたがたより先にガリラヤへ行く。」
(マタイによる福音書26章31-32節)



学長 荒井 真

ドイツにシュトルパーシュタイン(Stolperstein)というものがあります。ドイツ語で「つまずきの石」という意味ですが、これはグンター・デムニツヒというアーティストが始めたプロジェクトで、ナチス政権下で虐殺された人たちの名前、生年月日、命日、そして死亡した場所を、一つひとつ10センチ四方の真鍮プレートに刻印してコンクリートの土台に固定し、その人がかつて住んでいた住居の前の舗道に埋めるといいます。

名前が彫られているのは、ユダヤ人や同性愛者、かつてジプシーと呼ばれたシンティ・ロマの人々、身体・精神障がい者、反ファシストのキリスト教徒などです。

何気なく歩いていて、ふと違和感を覚えるとそこにプレートがあつて、ナチスに虐殺された人たちがかつてそこに住んでいたことが分かるという仕掛けです。街角に踏絵のごとく現われるため、人々は平気でその上を歩けなくなり、日常生活において一人ひとりの命の重みを感じさせる仕組みになっています。

つまずきとは嫌なものです。しかし、私たちには自らを省みるつまずきの石が必要ではないでしょうか。聖書は私たちに自分たちのあやまちを気付かせてくれる大切なつまずきの石です。そして聖書は、つまずいてしまう私たちに救いを告げる書物であることも同時に覚えたいと思います。



Vol.123
2022 Autumn

“F”はFerris, For Othersを表すFであるとともに、もうひとつFind(=発見)という意味を込めています。この冊子でお伝えする情報がみなさんの行動のきっかけになり、新しい自分の“発見”につながりますように。

2022.9.25発行
発行／フェリス女学院大学
編集／学生課
〒245-8650 神奈川県横浜市泉区緑園4-5-3
TEL:045-812-9127

